

資料

地域おこし協力隊について

1 制度導入に対する意見（4項目）

【原文のまま掲載】

- ① 地域おこし協力隊が又3年間導入される事は浜益区にとっては、必要だと思います。
先日の地域協議会でも提案がありましたが、目的をもって3年間勉強や研究をして浜益に定住できるようになる事が大事です。
1. 観光協会の仕事を手伝いながら学習し、その後職員になれるようにする。
 2. 政府が進めようとしている、白タク特区を浜益にも導入し、ゆくゆくは白タクで生活ができればと思います。
- ② 浜益区は、基幹産業である農漁業の振興があつてこそ地域が活性化されると考えております。
基幹産業の高齢化や後継者不足から、農漁業等に特化した地域おこし協力隊の配置を必要と考えます。
任期終了後には新規就業者として定住できる支援策も検討する必要がある。
この制度を活用しながら、農漁業に意欲のある協力隊を増やしていきその活動を推進しながら、都市部の新規就業者の受け皿的な団体の立ち上げも必要と考えます。
- ③ 制度の活用については是非とも継続していただけたらと思います。
人選にもよるかと思いますが、現在の瀧ご夫妻の人柄、地域貢献度は高いと考えます。
学校的に言うと、今後小中学校ともに生徒数減に伴い教職員の数が減り、授業などが滞っていくことが予想されます。(小では現在でも校長、教頭が授業を担当) 教育支援員のような形で入っていただけると非常に助かります。アルバイト的には家庭教師(塾がないので)などどうでしょう。
- ④ 協力隊には、各行事に参加協力していただき、又、多様なイベントを計画してくれ参加される区民もいろいろな年齢層にわたり楽しませてくれたのでよかったですと思います。
是非この先も継続して欲しいと思います。
来年4月で任期終了となっておりますが、2期目はありなのでしょうか？
個人的には、縁あつて夫婦でこの浜益に協力隊として来てくれたので継続してもらえたら…と思います。
継続なしとすれば、定住してもらえる様、先日話にあがった観光協会への仕事など呈示して、先の事を考えてもらう方法もあるのではないのでしょうか？(定住に向けて…)
その上で、又、新たな必要とする協力隊を考えたら良いと思います。